

公益  
財団法人 井上育英会

令和6年4月

# 公益財団法人 井上育英会 案内

## ◇沿革

井上育英会は大正15年2月5日、明治の元勳井上馨侯のご遺族の寄付を基金として設立されました。戦前は全国の旧制高等学校及び大学から学校長の推薦によって毎年30名前後の学生を採用し、1人月額50円～60円（当時大卒の初任給は60円～70円）の奨学金貸与を行なってきました。

第2次世界大戦後のインフレーションで財政の危機に直面、解散寸前にまで追い込まれましたが、卒業生らの熱意と馨侯を大叔父に持つ実業家で日産グループの創設者鮎川義介氏の多大のご援助とによって危機を脱出し、以来当会の維持、運営は主として卒業生で構成する桜菱会の会員によって行なわれています。

現在採用学生数は毎年20名前後（対象大学9校）。

## ◇事業の目的

真に個性のある、人間味豊かな、社会的活動力に富む人物の育成を目指しています。

## ◇業務

1. 奨学金の貸与  
学費の援助を必要とする学生の中から奨学生を選び、貸与します。
2. 各界で活躍中の卒業生との交流  
懇談会、一泊旅行等の催しを通じて、先輩である桜菱会会員と学生、及び学生同士の交流を図り、豊かな人間性の涵養につとめます。

## ◇奨学生(貸与)募集

1. 応募資格は、原則として大学2年在学中の学生とします。
2. 当会が応募を期待する学生は、学業成績優秀、心身健全であって将来国家社会の重要な役割を担当できる資質と意欲をもつ者です。また別紙にある当会の目指すところをよく理解し、その趣旨に賛同しこれに協力できる者とします。
3. 奨学金貸与月額（イ）東京、大阪、京都については、自宅通学30,000円、自宅外通学35,000円、（ロ）その他の地域については、自宅通学28,000円、自宅外通学30,000円とします。
4. 奨学金を希望する学生は次の書類の提出が必要です。
  - （1） 当会所定の願書
  - （2） 医師による健康診断書
  - （3） 奨学金を必要とする家庭事情等に関する推薦者の意見
5. 奨学生は当会の奨学生選考委員会により最終的に決定します。
6. 詳細については、当会の奨学金貸与規程をご参照下さい。

## ◇ 役 員

当会の主なる役員は次の通りです。

### <評議員>

評 議 員	三村明夫	昭和38年東大経卒	日本商工会議所名誉会頭
〃	高藤眞澄	昭和46年東大工卒	元(株)NTTファシリティーズ FMアシスト代表取締役
〃	渡辺文夫	昭和50年東工大工卒	元(株)KDDI 総合研究所代表取締役会長
〃	小林泰夫	昭和54年東工大工卒	元 J F E スチール(株)
〃	新保克芳	昭和55年東大法卒	弁護士
〃	山下雅知	昭和57年東大医卒	帝京大学ちば医療センター ERセンター長
〃	吉沢正道	昭和59年東大法卒	(株)ロングリーチグループ代表取締役
〃	大山 徹	昭和62年東大経卒	N3N グローバルジャパン(株)代表取締役
〃	大井田俊彦	昭和63年東工大工卒	宇宙航空研究開発機構
〃	川合和之	平成 4年東大経卒	日本郵便(株)
〃	地村弘二	平成 8年東工大工卒	群馬大学情報学部教授
〃	原 悦子	平成10年東大法卒	弁護士
〃	久間詩奈子	平成13年東大文卒	エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ(株)
〃	渡邊紘道	平成14年東工大工卒	元アクセンチュア(株)

### <理事・監事>

理 事 長	數土幸夫	昭和43年東大工卒	元原子力安全技術センター理事長
副理事長	中山朝夫	昭和42年東大法卒	元日鐵建材工業(株)専務
常務理事	青柳信夫	昭和51年東大経卒	元東京海上日動あんしん生命保険(株)
理 事	井川 博	昭和50年東大法卒	政策研究大学院大学名誉教授
〃	近藤邦弘	昭和54年東工大工卒	日本鉄道施設協会特別顧問
〃	片岡 昇	昭和59年東工大理卒	双日(株)
〃	廣瀬滋樹	昭和60年東北大理卒	厚生労働省
〃	室田真男	昭和61年東工大工卒	東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授
〃	磯崎雄喜	平成 7年東大経卒	日本生命保険(相)
〃	宍戸一樹	平成11年東大法卒	弁護士
監 事	柴谷 晃	昭和55年東大法卒	弁護士
〃	古橋浩人	昭和61年一橋大経卒	(株)埼玉りそな銀行
〃	土村和史	平成 3年一橋大経卒	音楽家

### <大学関係者一部>

北海道大学	横田 篤	昭和54年北大農卒	北海道大学理事・副学長
東北大学	金子俊郎	平成 4年東北大工卒	東北大学大学院工学研究科教授
東京大学	川本隆史	昭和50年東大文卒	東京大学名誉教授
東京工業大学	室田真男	昭和61年東工大工卒	東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授
一橋大学	阿久津 聡	平成 3年一橋大商卒	一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授
名古屋大学	杉山貴彦	平成 7年名大工卒	名古屋大学大学院工学研究科准教授
京都大学	丹羽 明	平成13年京大医卒	京都大学 i P S 細胞研究所講師
大阪大学	池田辰夫	昭和49年九大法卒	大阪大学名誉教授
九州大学	飯田健一郎	平成 6年九大医卒	北九州生活科学センター

